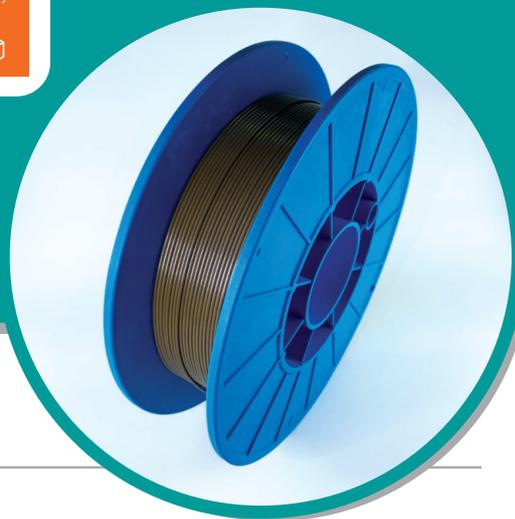


新開発品

HP フィラメント® (PPSタイプ)

DIC(株)FZ2100
コスト性と耐薬品性に優れたMEX方式3Dプリンター用PPSフィラメント



コスト性、耐薬品性、難燃性に優れたPPS(ポリフェニレンスルファイド)樹脂で製作されたMEX(材料押出積層方式)方式3Dプリンター用フィラメントです。

PPS樹脂は、非常に優れた特性を有するスーパーエンジニアリングプラスチックです。
HPフィラメント®(PPSタイプ)は耐熱性、耐薬品性、難燃性、コスト性に優れたPPS樹脂をMEX方式3Dプリンター用に製作したフィラメントです。

耐熱性においては200℃での連続使用に耐え、広い温度領域において高い剛性と強度を保持します。

耐薬品性においては、更に高スペックなPEEK樹脂やPEI樹脂よりも優れた特性を持ち、200℃以下でPPSを溶かす溶剤は強酸以外はほぼ無いに等しい特性を示します(ご使用環境にもよります)。

また、他スーパーエンブレに比べコスト性に優れ、200℃以下でのご使用においてはPPSの方が低コストでご使用する事が可能です。
重量は100gと500gをご用意しており、色調も黒とナチュラルを取り揃えております。

また、弊社では耐熱性に優れた特殊なボビンを使用しているため、フィラメントをボビンに巻いたまま高温で乾燥する事が可能です。
MEX方式3DプリンターでのPPS造形には是非当社フィラメントをご利用下さい。

造形時の設定(推奨)

エクストルーダー(ノズル)温度 : 340~370℃

※本製品は上記推奨条件の設定が出来るMEX方式の3Dプリンターでの使用が可能です。

但しその場合においても造形の保証は出来ません。

乾燥温度 : 150℃~3時間もしくは120℃~5時間

フィラメント径 : 1.75φ ±0.16

特徴

経済性



PEEK等のスーパーエンブレに比べコストに優れます。

難燃性



難燃性を添加せずに自己消化性を有しています。

耐熱性



200℃では連続使用に耐えます。
※環境にもよります。

耐薬品性



フッ素樹脂に次ぐ耐薬品性を有しています。

用途

自動車関連、エレクトロニクス関連、分析機器関連、理化学機器関連、半導体関連、医療機器関連製品の要素開発等(インプラントのような医療用途には使用しないでください)

ホットィーポリマー株式会社 <http://www.hotty.co.jp/>

本社 〒131-0032 東京都墨田区東向島4-43-8
Tel 03-3614-4100(代) Fax 03-3614-4162

京都営業所 〒604-8006 京都府京都市中京区河原町通二条下る
二丁目下丸屋町403 FISビル2F
Tel 075-555-3247(代) Fax 075-256-8754

久喜工場 〒346-0035 埼玉県久喜市清久工業団地1-8
Tel 0480-21-5645(代) Fax 0480-23-5663